

平成 26 年 11 月 21 日

【照会先】

年金局事業企画課年金事業運営推進室
室長 梶野 友樹 (内線 3650)
課長補佐 小川 哲男 (内線 3619)
(代表電話) 03(5253)1111
(直通番号) 03(3595)2806
日本年金機構サービス推進部
部長 上野 太美夫
サービス推進グループ長
小池 ひろみ
(直通番号) 03(6892)0747

報道関係者 各位

「わたしと年金」エッセイの受賞者が決定しました

～ 新設の厚生労働大臣賞は沖縄県の双子の高校生姉弟 ～

日本年金機構が毎年 6 月に募集し、本年は 1,162 件のご応募をいただいた「わたしと年金」エッセイの受賞者が決定しました。

厚生労働大臣賞、日本年金機構理事長賞及び優秀賞の受賞者に対しては、「年金の日フォーラム」(11月30日(日)13時～東商ホール)において、大臣表彰式等を行います。

なお、受賞作品は、[日本年金機構ホームページ](#)に掲載しています。

■ 厚生労働大臣賞

沖縄県 大城 沙 織 様 (高校生 女性)
沖縄県 大城 和 輝 様 (高校生 男性)

■ 日本年金機構理事長賞

山梨県 山 本 栄 子 様 (60代 女性)

■ 優秀賞

静岡県 堀 田 咲 穂 様 (高校生 女性)
徳島県 中 上 安妃子 様 (50代 女性)
山口県 山 田 圭 子 様 (60代 女性)
東京都 和 泉 様 (30代 男性)

■ 入 選

広島県 伊 藤 恵美子 様 (60代 女性)
大阪府 向 山 政 江 様 (60代 女性)

年金の日フォーラム

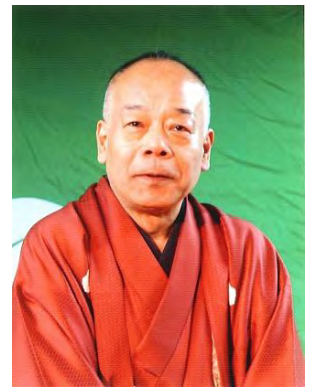
- ◆ 日時 平成26年11月30日(日)
13:00~15:30(受付開始12:15)
- ◆ 場所 東商ホール(東京商工会議所4階)
東京都千代田区丸の内3-2-2
- ◆ 定員 先着 550名

入場無料

いい みらい
11月30日は
「年金の日」
「ねんきんネット」で
未来の生活設計について
考えてみませんか?

フォーラムの内容

- 年金シンポジウム ~「年金の日」に考える年金のいまとこれから~
〔メンバー〕
 - ・神野 直彦 (社会保障審議会年金部会長、東京大学名誉教授)
 - ・原 佳奈子 (社会保障審議会年金部会委員、
株式会社TIMコンサルティング取締役)
 - ・山崎 俊輔 (フィナンシャル・ウィズダム代表)
 - ・山崎 伸彦 (厚生労働省大臣官房審議官 (年金担当))
- 柳家さん八師匠による「年金落語」
- 「わたしと年金」エッセイ厚生労働大臣表彰式



柳家 さん八師匠

プログラム

- 13:00 開会あいさつ(塩崎厚生労働大臣)
- 13:05 「わたしと年金」エッセイ厚生労働大臣表彰式
- 13:20 年金シンポジウム ~「年金の日」に考える年金のいまとこれから~
- 14:50 休憩
- 15:00 年金落語 (15:30 終了予定)

◆ お申し込み方法 (次のいずれかの方法でお願いします。)

- ◇ 当フォーラムに参加ご希望の方は、裏面の申込用紙に必要事項を記入のうえ、FAXにてお送りください。
- ◇ ホームページからもお申し込みいただけます。
<https://www.hip-ltd.co.jp/nenkinnohi/>

※ お申込み完了後に、参加証をE-mail、またはFAXでお送りいたします。

※ 定員になり次第、締切とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

■ 主催



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

年金落語

やなぎや さんばち

噺家 **柳家さん八** (社団法人落語協会会員)

<プロフィール>

1944年 東京は下町江戸川区平井の生まれ。東京大空襲に罹災し九死に一生を得る後、小松川・小岩で育ち、ベイエリア南葛西に在住。江戸っ子と言うよりも生粋の「江戸川っ子」である。都立の工業高校機械科を卒業し凸版印刷に入社するも3年程勤務の後、脱サラを決意、親の反対を振り切って噺家の道へ。

1966年 5代目柳家小さん入門し見習い修業(芸名・そう助)

1968年 落語協会に正式加入 前座となる

1971年 二つ目に昇進 2代目柳家さん八を名乗る

1980年 第1回真打認定試験に合格

1981年 9月晴れて真打に昇進し各席で披露興行
国立(こくりつ)演芸場花形新人落語会・金賞を受賞

2001年 社団法人落語協会理事付き役員に就任

2006年 社団法人落語協会監事に就任

古典落語の中でも「滑稽ばなし」を主に演じ、都内はもとより、学校寄席地域寄席等で全国を巡演している。落語以外の世相批評(岡目八目)も好評であり得意としている。師匠・柳家小さん(範士7段)の指導で剣道3段、日本酒はしご段、スキー・ゴルフは万年ピギナーで、読売巨人軍一辺倒のスーパー真面目人間。

◆主な演目 古典落語の他、現代物として「当世結婚式事情」「天皇と師匠」「我家と年金」「東京大空襲夜話」等。
出囃子・東雲節

会場への交通アクセス



<地下鉄の場合>

- 都営三田線 日比谷駅より徒歩2分
- 千代田線 二重橋前駅より徒歩2分
- 日比谷線 日比谷駅より徒歩8分
- 有楽町線 有楽町駅より徒歩3分
- 丸の内線 東京駅より徒歩10分

※三田線、千代田線、日比谷線、有楽町線はB7出口が便利です。

<JRの場合>

- JR有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩5分
- JR東京駅 丸の内南口より徒歩10分

参加申込書

「年金の日フォーラム」 <<開催日:平成26年11月30日(日)>>

(フリガナ) 氏名	年齢	性別
連絡先 (勤務先・所属団体等)	勤務先(団体名): 住所:(〒 — —) 電話: — — — — FAX番号: — — — —	
年金について、ご意見・ご質問がございましたら、ご自由に記載してください。	(いただいたご意見等は、お名前等を伏せた上でシンポジウムにおいて、ご紹介させていただくことがあります。)	

注:ご記入いただいた勤務先や個人情報、主催者(厚生労働省)および事務局で適切に管理いたします。当シンポジウムに係る連絡のみに利用し、皆様のご承諾なく第三者に提供いたしません。

➤ FAXでお申し込みされる場合は、以下番号へお願いいたします。

送信先FAX番号 03-3370-2017

(「年金の日フォーラム」参加申込事務局)

受付番号

--